

令和3年度 通学路合同点検結果(西部小学校)

番号	危険箇所	内 容	対策内容
①	市道1号線(くぬぎ山交差点～入道台交差点)	幅が狭いため、歩行者の近くを速度を出した車両が多く通過する。	・注意喚起看板の設置(鎌ヶ谷市)【実施済】 ・路面標示「通学路」の設置(鎌ヶ谷市) ※歩道拡幅整備【注】(鎌ヶ谷市)
②	市道2号線(入道台交差点～入道溜交差点)	交通量が多く大型車も通行する道路であるが、道遠しが良いため速度を上げて通過する車両が多い。	・防護柵の設置(鎌ヶ谷市)【実施済】 ・注意喚起看板の設置(鎌ヶ谷市) ・街頭監視について警察と協議する。(鎌ヶ谷市)
③	入道溜交差点	交通量が多い交差点である。右折・左折の巻き込みに注意が必要である。	・横断歩道のカラー化、区画線の整備、車両に対する注意喚起を目的に交通安全看板の設置(鎌ヶ谷市)【実施済】 ・横断の方法について児童に指導(学校)

【注】中長期的な対策であり、要望実現のための環境整備について、検討が必要です。